

第4回関東少年少女空手道選手権大会実施要項

1. 主催 全日本空手道連盟関東地区協議会
2. 主管 千葉県空手道連盟
3. 後援 (公財)全日本空手道連盟 浦安市
後援予定 千葉県 (公財)千葉県体育協会
4. 期日 平成27年 7月5日(日)
5. 日程 開館 : 8:00 (役員・審判員) 8:15 (選手団・応援)
審判会議 : 8:45
開会式 : 9:30
競技 : 10:00～
閉会式 : 16:00～
6. 会場 審判・監督会議 浦安市運動公園総合体育館 会議室
公式練習場 浦安市運動公園総合体育館 サブアリーナ・武道場
競技会場 浦安市運動公園総合体育館 メインアリーナ
千葉県浦安市舞浜2-27
☎047-355-1110

7. 種別、種目、参加人数・・・種別、種目、参加人数は以下のとおりとする。

種目	組手競技				形競技			
選手	男子	1年～6年	各3名 (5名)	計18名 (30名)	男子	1年～6年	各3名 (5名)	計18名 (30名)
	女子	1年～6年	各3名 (5名)	計18名 (30名)	女子	1年～6年	各3名 (5名)	計18名 (30名)
	計36名 (60名)				計36名 (60名)			
計 72名 (120名)								
監督	1名							
コーチ	4名							
総人員	77名 (125名)							

- (1) 小学生1～6年生の男子・女子の形及び組手競技個人戦とする。
- (2) 学年別・男女別それぞれ3名を各都県代表選手とする。
- (3) 但し、開催都県は、それぞれ5名以内を代表選手とすることができる。[表()内]
- (4) 監督・コーチを含め、次表のと通りの参加数内訳とする。
- (5) 同一選手が組手と形の両方に出場することは認めない。

8. 競技規定

- (1) 競技は、(公財)全日本空手道連盟競技規定及び競技委員会の申し合わせ事項に基づいて行う。
- (2) 形競技個人戦
- (ア) トーナメント方式で2名同時に行うが、決勝戦は1名ずつで各コートにて学年別男女別順に競技する。3位決定戦は行わない。
- (イ) 勝敗は審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。

- (ウ) ベスト16以下は、ゲキサイ第1、第2、平安、又はピンアン初段～5段の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。
- (エ) ベスト8以上は、全空連第1指定形、第2指定形、又は上記(ウ)の形でまだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。

(3) 組手競技個人戦

- (ア) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
- (イ) 決勝戦は、各コートにおいて学年別男女別順に競技する。
- (ウ) 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
- (エ) 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。競技時間終了時に同点の場合は、判定によって勝敗を決する。

(4) 安全具

- (ア) 組手全種目に拳サポーター（全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター）、全空連検定メンホー及びボディプロテクター、小学生用シンガード及びインステップガードを着装すること。なお、安全具は選手各自において用意すること。
- (イ) 小学3～6年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。ただし、1、2年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。
- (ウ) 安全具着装のない選手は出場できないので、充分注意すること。

(5) 服装

- (ア) 監督・コーチは白の空手衣を着用すること。監督用IDカードは、大会当日の監督会議にて配付する。
- (イ) 監督・選手は競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。なお、左胸に都県名を入れること（4ページ参照）。また、ゼッケン・胸マーク以外のワッペン（流会派を示すもの、全少のワッペン）等は、全て外すこと。
- (ウ) 金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。
- (エ) 青帯・赤帯は各自全空連で検定された帯を用意し、着用すること。主催者では用意しない。

9. 表彰

- (1) 賞状の授与…男女別の総合得点の最上位の都県に対し、賞状を授与する。
得点及び順位決定は次による。

- (ア) 各種目の入賞者に、次の得点を付与する。
1位…8点 2位…7点 3位(2名)…5点 5位(4名)…2.5点
- (イ) 総合得点と同点の場合は、優勝者数の多い都県に授与する。
- (ウ) さらに同点の場合は、すべてを同点優勝とする。

- (2) 組手・形のベスト8以上の選手を、次の通り表彰する。
優勝…1名、準優勝…1名、第3位…2名、第5位…4名
対象となる選手は、必ず表彰式に参加すること。

10. 審判員

- (1) 大会審判団は、(公財)全日本空手道連盟公認審判員をもって次により編成する。
- (2) 各都県が推薦した公認全国組手審判員（8名）を、大会審判員に委嘱する。
- (3) 上記にかかわらず、大会審判員に不足が生じた場合は、開催都県から委嘱する。

11. 安全対策

- (1) 選手は、本大会前1週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。
- (2) 傷害保険を、主催者側の負担により参加選手全員に付保する。

- (3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置を施す。
- (4) 保護者、監督又は選手本人において、出場選手が利用できる健康保険証を携帯すること。

12. 出場資格

- (1) 出場選手、監督及びコーチは、(公財)全日本空手道連盟会員であること。
- (2) 出場選手は、各都県連盟が選出した代表選手であること。
- (3) 監督及びコーチは、(公財)日本体育協会公認空手道指導員以上または地区審判員以上の資格を有する者であること。

13. 出場申込

- (1) 1名1種目とする。
- (2) 選手出場費として 1人につき1,500円 を納めること。
- (3) 別途定める出場申込書を提出すること(原則として、選手名簿等は、エクセルファイルで作成したデータも併せてメール等で提出すること)。
- (4) 申込書の送付及び出場費送金先(口座)は次のとおり

〔申込書送付先〕

〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町7-1-5 (株) 司情報サービス内
千葉県空手道連盟 事務局 天野 雅司 宛て
TEL: 090-4596-1092 ・ FAX: 03-3678-8400

〔エクセルファイルデータ メール送付先〕

m-amano@tsukasa-joho.co.jp

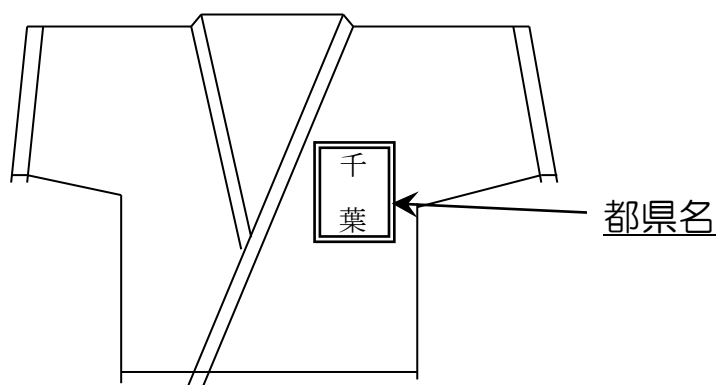
〔出場費送金先(振込口座)〕

千葉銀行
市川支店
普通 3910307
千葉県空手道連盟 会長 鎌形 勇

◆出場費は必ず都県連盟から一括して振り込むこと。

14. 申込期限 平成27年6月5日(金)(期限厳守)
15. 協賛金 各都県ともプログラム広告費として、50,000円を協賛金とする。
協賛金・広告原稿については、別紙参照のこと。
16. 宿泊・弁当等
 - (1) 宿泊・交通費等は自己負担とする。
 - (2) 京成トラベルサービス(株) 千葉支店 を仲介とする。
17. その他
 - (1) ゼッケンは開催都県で作成し、6月下旬までに各都県連盟あて送付するので、各連盟において査収の上、出場選手に配布すること。その際、ゼッケンが逢着されていないと参加できないことを告知し、しっかり縫い付けるよう指導すること。
 - (2) 出場申込書提出後の選手の変更は認めない(監督・コーチの変更も不可)。
 - (3) 参加チームは、必ず引率者を指名配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営、事故防止に協力すること。

ゼッケン・胸マーク・その他についての注意事項



- 1 ゼッケンと胸マークは、しっかりと縫い付けてください。
- 2 胸マークは縦 15cm×横 10cmの大きさにしてください。
- 3 流会派のマークや全少のワッペンなどは、全て外して下さい。
- 4 一般車は、一般駐車場をご利用下さい。大型バスの駐車は、事前に施設に駐車場所を確認のうえご利用下さい。
- 5 会場が混雑しますが観客席に網を張ったり、荷物等を置いたりして占拠しないで下さい。

以上、厳守していただきますよう、お願い申し上げます。